令和２年度環境省委託業務報告書

令和２年度
石綿読影の精度に係る調査（西宮市）
委託業務報告書

令和３年３月

西宮市

目次

項目	頁
I. 委託業務の目的	3
II. 委託業務を行う場所	3
III. 委託業務の実施期間	3
IV. 委託業務の実施内容	3
１.参加対象者	3
２.実施方法	3
（１）石綿読影の精度に係る調査	3
(ア) 広報活動	3
(イ) 受付、問い合わせ対応	3
(ウ) 石綿ばく露の把握	4
(エ) 石綿関連疾患の評価	4
ａ）胸部エックス線検査画像の取り寄せ及び１次読影	4
(オ) 読影講習会等への参加	4
（２）有所見者の疾患の早期発見可能性に関する調査	4
(ア) 有所見者の疾患の早期発見可能性に関する調査への協力	4
３．委託業務報告	
（１） 令和２年度石綿読影の精度に係る調査報告	
（２）参考資料	

I. 委託業務の目的

石綿関連疾患者数は今後も増加が予想されており、石綿による健康被害の早期発見、早期救済が課題である。環境省では、石綿検診（仮称）モデルの実施に伴う課題等を検討するため、「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」を実施し、令和２年３月には「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査の主な結果及び今後の考え方について（最終とりまとめ）」（石綿ばく露者の健康管理に関する検討会）が示され、一般住民については、既存検診の機会を利用して石綿関連疾患が発見できるような体制を整備することが望ましいとされた。

本業務である「石綿読影の精度に係る調査」（以下「読影調査」という。）は、既存検診の機会を活用して石綿関連疾患が発見できる体制の整備に資するため、石綿関連疾患の読影精度向上に向けた知見を収集することを目的に調査を行うものである。

II. 委託業務の実施場所

西宮市健康福祉局保健所健康増進課　等

III. 委託業務の実施期間

令和２年８月６日から令和３年３月 31 日

IV. 委託業務の実施方法

１.参加対象者

原則として、下記条件を満たす者を参加対象者とした。

①西宮市が実施する読影調査の内容を理解し、読影調査への協力に同意する者

②既存の胸部エックス線検査画像を提供可能な者

ただし、参加時に呼吸器疾患で医療機関を受診している又は受診する必要がある者（既存検診等において要精密検査とされている者など）は、医療による検査を受けていただくことが最優先であることから、本調査の対象外とした。

２.調査方法

（１）石綿読影の精度に係る調査

（ア）広報活動

西宮市は、参加者の募集に関して、市ホームページ、市政ニュース、全戸配布のリーフレットなどの広報活動を行った。

（イ）受付、問い合わせ対応

西宮市肺がん・結核検診の受診者のうち、要精密検査者以外に読影調査の案内を行い、西宮市は、電話、郵送等複数の手段によって、参加者の受付や問合せに対応した。

参加者に対しては、インフォームドコンセントに注意し、読影調査の説明を行った上で、同意書（参考様式１）により同意をとった。

（ウ）石綿ばく露の把握

西宮市は、「エ. 石綿関連疾患の評価」を行う際の参考情報として、調査票（参考様式２）を用いて、参加者の石綿ばく露の状況を把握した。

（エ）石綿関連疾患の評価

ａ）胸部エックス線検査画像の取り寄せ及び１次読影

西宮市は、参加者の胸部エックス線検査画像及び検査結果を取り寄せた。

次に、西宮市は、西宮市医師会に委託し、上記画像について石綿関連疾患を念頭に置いた読影（以下「１次読影」という。）を行った。１次読影では、１次読影チェックシート（参考様式３）を用いて、画像所見等の有無や石綿読影による判定を行った。

西宮市は、１次読影実施者の調査票、胸部エックス線検査画像、１次読影チェックシート及び１次読影時のその他参考資料（以下、「自治体資料一式」という。）を環境省または環境省から調査を請け負う事業者（以下「事務局」という。）に送付した。

また、西宮市は、１次読影で「精密検査不要」と判定された者に対して、事務局からの２次読影の結果を踏まえ、最終的な石綿読影の結果を通知するとともに、２次読影で「要精密検査」と判定された者に対しては、すみやかに精密検査を受診するよう勧奨し、必要に応じて紹介状等を準備した。その際、別紙「精密検査にかかる費用負担について」に記載されている対象者や検査項目以外の精密検査費用については、本調査での費用負担はできない旨、十分説明した。

（オ）読影講習会等への参加

西宮市は、１次読影を行う医師、臨床検査技師が、環境省主催の読影講習会に参加した。また、担当者は環境省主催の自治体連絡会議に参加した。

（２）有所見者の疾患の早期発見可能性に関する調査

（ア）西宮市は、事務局が読影調査とは別途実施する「有所見者の疾患の早期発見可能性に関する調査」について、住民への周知や事務局からの問い合わせ等に協力した。

３. 委託業務報告

（１）令和２年度石綿読影の精度に係る調査報告

表１～表６のとおり

（２）参考資料

別添1～別添６のとおり

令和2年度
石綿読影の精度に係る調査報告

表1：参加者の年齢階層別人数　（単位：人）

	男性		女性		合計	
40歳未満		0.0%		0.0%		0.0%
40～49歳	2	10.5%		0.0%	2	8.7%
50～59歳	3	15.8%		0.0%	3	13.0%
60～69歳	1	5.3%		0.0%	1	4.3%
70～79歳	10	52.6%	4	100.0%	14	60.9%
80～89歳	3	15.8%		0.0%	3	13.0%
90歳以上		0.0%		0.0%		0.0%
合　計	19	100.0%	4	100.0%	23	100.0%

表2：参加者の喫煙歴等　（単位：人）

	男性		女性		合計	
非喫煙者	8	42.1%	4	100.0%	12	52.2%
過去の喫煙者	11	57.9%		0.0%	11	47.8%
現喫煙者 ブリンクマン指数600未満		0.0%		0.0%		0.0%
現喫煙者 ブリンクマン指数600以上		0.0%		0.0%		0.0%
合　計	19	100.0%	4	100.0%	23	100.0%

※　ブリンクマン指数　＝〔1日当たりの喫煙本数〕×〔喫煙年数〕

表3：参加者のばく露歴　　（単位：人）

	男性		女性		合計	
職歴	14	73.7%	1	25.0%	15	65.2%
家庭内		0.0%	1	25.0%	1	4.3%
立入・屋内環境	1	5.3%	1	25.0%	2	8.7%
その他	4	21.1%		0.0%	4	17.4%
合　計	19	100.0%	3	75.0%	22	95.7%

表4：一次読影医について

No	主科	診療従事年数（年）
1	放射線科	31

表5：一次読影での所見

1．項目別人数

参加者数（石綿ばく露の把握者数）	23
1次読影　実施者数	23　（　100%）
うち　要精密検査者数	0　（　0%）

2．X線検査　（単位：人）

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	23	0	2	3	1	14	3	0
石綿関連所見実人数	4	0	0	0	0	3	1	0
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク	0	0	0	0	0	0	0	0
③びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0
④肺野・縦隔の腫瘤状陰影(肺がん等)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺線維化所見（不整形陰影）	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥その他の所見	4	0	0	0	0	3	1	0

※ ①～⑥で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑥の合計は実人数とは一致しない
※ 小数点以下第2位を四捨五入

3．CT検査（一次読影でCT検査が必要とされた参加者）　（単位：人）

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
①胸水貯留	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
③びまん性胸膜肥厚	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑥円形無気肺	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑧リンパ節の腫大	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※（　）内は疑い（内数）
※ ①～⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑧の合計は実人数とは一致しない
※ 小数点以下第2位を四捨五入
※ 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、（　）の所見疑いに計上

表6：二次読影での所見

1．項目別人数

参加者数（石綿ばく露の把握者数）	23
1次読影　実施者数	23　（　100%）
2次読影　実施者数	23　（　100%）
うち　要精密検査者数	3　（　13%）

2．X線検査　（単位：人）

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	23	0	2	3	1	14	3	0
石綿関連所見実人数	3	0	0	0	0	3	0	0
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク	1	0	0	0	0	1	0	0
③びまん性胸膜肥厚	0	0	0	0	0	0	0	0
④肺野・縦隔の腫瘤状陰影(肺がん等)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺線維化所見（不整形陰影）	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥その他の所見	3	0	0	0	0	3	0	0

※ ①～⑥で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑥の合計は実人数とは一致しない
※ 小数点以下第2位を四捨五入

3．CT検査（二次読影でCT検査が必要とされた参加者）　（単位：人）

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
①胸水貯留	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
③びまん性胸膜肥厚	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑥円形無気肺	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑧リンパ節の腫大	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※（　）内は疑い（内数）
※ ①～⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑧の合計は実人数とは一致しない
※ 小数点以下第2位を四捨五入
※ 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、（　）の所見疑いに計上

別添1

石綿読影の精度に係る調査事業のご案内

　このご案内は、西宮市肺がん・結核検診にて石綿（アスベスト）に関する問診を受けられた方のうち、検診結果が「異常なし」または「精密検査不要」になった方へお送りしています。
　西宮市では環境省の委託を受けて、自治体の石綿読影の精度向上、および石綿のばく露が推定される方に対する健康管理の在り方について検討するための知見を収集することを目的とした「石綿読影の精度に係る調査事業」を実施しています。
　このご案内および同封の同意書をお読みいただき、同意をいただける方につきましては、今回の肺がん・結核検診で撮影した胸部X線検査画像を用いて、石綿関連疾患（石綿肺・良性石綿胸水・びまん性胸膜肥厚・肺がん・中皮腫等）について改めて読影を行います。

西宮市肺がん・結核検診で石綿（アスベスト）に関する問診を受け、
判定結果が 「異常なし」 または 「精密検査不要」
※現在、呼吸器疾患で医療機関を受診している方は対象外です

↓

本事業に参加していただける方

同封の同意書・調査票・請求書をご記入のうえ、2週間以内に水色の封筒でご返信ください
（西宮市肺がん・結核検診に要した費用を後日お返しします）

↓

参加しない

↓

新たな検査はありません

今回の肺がん・結核検診で撮影した胸部X線検査画像を用いて、
石綿関連疾患について改めて読影を行います。

※石綿関連疾患の発見を目的とした専門的な読影を行うため
・結果をお返しするまでに2～3か月程度かかります。
・肺がん・結核検診と異なる結果(要精密検査等）が出る可能性があります。

↓

石綿読影の結果

要精密検査
（石綿関連疾患疑い・呼吸器疾患疑い）

兵庫医科大学病院にて精密検査を実施
（検査のうち、CT検査に要した費用を
後日お返しします）

要精密検査
（その他）

精密検査を受診ください。
医療機関の指定はありません。
検査費用は自己負担になります。
（健康保険等が適用されます）

異常なし
・
経過観察不要

今後も肺がん・結核検診を
受診して、ご自身の健康
管理をしてください。

【問い合わせ先】
西宮市健康増進課
成人保健チーム
TEL:0798-35-3127

石綿読影の精度に係る調査事業のご案内

　このご案内は、西宮市肺がん・結核検診にて石綿（アスベスト）に関する問診を受けられた方のうち、検診結果が「異常なし」または「精密検査不要」になった方へお送りしています。
　西宮市では環境省の委託を受けて、自治体の石綿読影の精度向上、および石綿のばく露が推定される方に対する健康管理の在り方について検討するための知見を収集することを目的とした「石綿読影の精度に係る調査事業」を実施しています。
　このご案内および同封の同意書をお読みいただき、同意をいただける方につきましては、今回の肺がん・結核検診で撮影した胸部X線検査画像を用いて、石綿関連疾患（石綿肺・良性石綿胸水・びまん性胸膜肥厚・肺がん・中皮腫等）について改めて読影を行います。

西宮市肺がん・結核検診で石綿（アスベスト）に関する問診を受け、
判定結果が 「異常なし」 または 「精密検査不要」
※現在、呼吸器疾患で医療機関を受診している方は対象外です

↓

本事業に参加していただける方

同封の同意書・調査票をご記入のうえ、2週間以内に水色の封筒でご返信ください

↓

参加しない

↓

新たな検査はありません

今回の肺がん・結核検診で撮影した胸部X線検査画像を用いて、
石綿関連疾患について改めて読影を行います。

※石綿関連疾患の発見を目的とした専門的な読影を行うため
・結果をお返しするまでに2～3か月程度かかります。
・肺がん・結核検診と異なる結果(要精密検査等）が出る可能性があります。

↓

石綿読影の結果

要精密検査
（石綿関連疾患疑い・呼吸器疾患疑い）

兵庫医科大学病院にて精密検査を実施
（検査のうち、CT検査に要した費用を
後日お返しします）

要精密検査
（その他）

精密検査を受診ください。
医療機関の指定はありません。
検査費用は自己負担になります。
（健康保険等が適用されます）

異常なし
・
経過観察不要

今後も肺がん・結核検診を
受診して、ご自身の健康
管理をしてください。

【問い合わせ先】
西宮市健康増進課
成人保健チーム
TEL:0798-35-3127

別添2

請　求　書

令和　　年　　月　　日

西宮市長　様

石綿読影の精度に係る調査事業に参加し、西宮市肺がん・結核検診に係る受診費用を請求します。
なお、請求しました費用は下記の口座に振込んでください。

下記の太枠内をご記入ください。

肺がん・結核検診	300　円

請求者氏名			印		生年月日	S・H　　年　　月　　日		
請求者住所	〒　　－　　西宮市							
連絡先	（　　）　　－　　携帯（　　）　　－							
振込先口座	銀行の場合	銀行名	支店名	種目	口座番号		口座名義（**カタカナ**でご記入下さい）	
		銀行 信金 農協	支店 出張所	1 普通 2 当座				
		銀行コード	店番号					
	ゆうちょ銀行の場合	ゆうちょ銀行を指定される場合には、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をお書き下さい	記号	－	番号		口座名義（**カタカナ**でご記入下さい）	
			0	－	1			

委　任　状　　**※請求者と口座名義人が異なる場合にのみ、請求者の氏名を記入**

私は、上記口座名義人を代理人として、西宮市から受けるがん検診受診費用（自己負担部分）を領収することを委任します。

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

※注意事項

- 「請求者氏名」欄の印鑑は、認め印で結構です。**必ず押印をお願いいたします。**
- 「振込先口座」欄には、ご希望の口座（銀行またはゆうちょ銀行）をひとつだけご記入ください。
- **請求者と口座名義人が異なる場合は、委任状欄に請求者の氏名を記入し、押印をお願いします。**
- 請求書が健康増進課に到着してから、ご指定された口座にお振込が完了するのに約2ヶ月程かかります。あらかじめご了承ください。

【提出先】
〒662－0913　西宮市染殿町8番3号
西宮市保健所健康増進課
TEL：（0798）35－3127

同　意　書

私は、環境省（環境省から調査を請け負う事業者含む）（以下「事務局」という）及び西宮市が実施する「石綿読影の精度に係る調査」（以下、読影調査という）について、「石綿読影の精度に係る調査事業のご案内（別紙）」に記載された調査目的や内容を理解するとともに、以下のすべてについて確認の上、読影調査に協力することに同意します。

（確認項目の□にレ点をつけて下さい）

- □ 読影調査への参加は同意者本人の自由意思によるものであること。
- □ 読影調査への参加に同意した場合であっても随時これを撤回できること。
- □ 以下の読影調査の対象者要件を満たすこと。
  - ・調査目的・内容を理解していること
  - ・胸部エックス線検査画像を西宮市に提供可能であること
  - ・現在、呼吸器疾患で医療機関を受診しておらず、受診予定もないこと
- □ 読影調査において、西宮市肺がん・結核検診またはそれに準ずる検診等で撮影した胸部エックス線検査画像を利用すること。
- □ 読影調査は石綿関連疾患の発見を目的とした専門的な読影を行うため、肺がん・結核の発見を目的としている前述の検診とは異なる判定が出る可能性があること。
- □ 事務局が平成 27～令和元年度に実施した「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」に参加した者は、その際得られた検査画像データを比較読影に利用する場合があること。
- □ 読影調査で「要精密検査」と判断され、精密検査を受診した場合、西宮市が診断結果等を照会し、情報を得ること。また精密検査の費用については、検査内容により参加者本人に費用負担が発生する場合があること。
- □ 読影調査に参加することによって、中皮腫等の石綿関連疾患について、必ず早期発見できるとは限らないこと。
- □ 中皮腫等の石綿関連疾患を早期発見できた場合でも、予後の改善や完治につながるとは限らないこと。
- □ 読影調査で得られた情報（個人情報や画像を含む）は、事務局及び西宮市において適正に管理・保管された上で、本調査において利用すること。
- □ 読影調査で得られた情報（個人情報や画像を含む）は、読影調査の目的の範囲内の利用に加え、事務局による「有所見者の疾患の早期発見可能性に関する調査」や画像を活用した事例集の作成等、石綿ばく露者の健康管理対策のための事業において別途利用する場合があること。
- □ 読影調査で得られた情報（個人情報や画像を含む）は、読影調査の目的の範囲内の利用に加え、法令上の措置に必要な範囲で、独立行政法人環境再生保全機構において利用する場合があること。
- □ 読影調査で得られた結果を公表する場合は、個人が特定できないような形式で公表すること。

西宮市長　殿

（同意者）　　年　　月　　日

氏　　名：　　印

（自署の場合は押印不要）

住　　所：

電話番号：

① 西宮市控え

石綿読影の精度に係る調査　石綿ばく露の状況　調査票

※太枠のみ記入してください。

ID	

フリガナ		記入日	年　月　日
氏名		生年月日	T・S　年　月　日（　歳）
現住所	〒　ー 西宮市	性別	男　・　女
		連絡先	（　）　ー

※あてはまる□に✔印をつけ、必要事項を記入してください。

現在までに、大きな病気にかかったことはありますか。
□無
□有　→ 発症時の年齢　　歳　、　病名

喫煙歴はありますか。
□無
□有　→　　歳頃～　　歳頃まで1日約　　本

家族や同僚で石綿関連疾患※にかかった人はいますか。　※石綿関連疾患 ： 中皮腫・肺がん・石綿肺・びまん性胸膜肥厚 等
□無
□有
□わからない

1. 現在までの職歴（アルバイト等短期間の仕事も含む）において、石綿を取り扱う下記の作業または、同作業現場で事務や経理等をしたことがありますか。
□無
□有　→
□（1）建築物の補修、解体、石綿などの吹きつけ
□（2）断熱や保温のための被覆作業、その補修
□（3）船舶、車両の製造、補修
□（4）スレート板など建築材料の製造、切断
□（5）石綿紡織製品の製造、使用
□（6）ブレーキライニングなど摩擦材の製造
□（7）その他石綿に関連する作業
（　　）

2.ご家庭で下記のような経験をしたことがありますか。
□ご家族が石綿を扱う仕事をしており、作業着・マスクや道具を自宅に持ち帰っていた。
□石綿に関する作業が、自宅で行われた。

3.住居、職場に関連して下記のような経験をしたことがありますか。
□自宅や職場の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。
□職場以外の石綿取扱施設に出入りをしていた。

※その他、石綿のばく露の機会について心当たりがあれば記入してください。

別添5

令和2年度　石綿読影の精度確保に係る調査　1次読影チェックシート

ID	

参加者 氏名等	フリガナ 氏名　　（男・女）　生年月日 T・S　　年　　月　　日（　　歳）
読影画像	胸部X線　（撮影日　　年　　月　　日 ）
胸部X線 所見等	石綿関連疾患を念頭に置いて読影してください。 所見について、疑いの場合は「有」にチェックしてください。 評価不能は、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。

	右			左		
	有	無	評価不能	有	無	評価不能
①胸水貯留	□	□	□	□	□	□
②胸膜プラーク※注1	□	□	□	□	□	□
③びまん性胸膜肥厚※注2	□	□	□	□	□	□
※有の場合	□ 1/2以上	□ 1/2～1/4	□ 1/4未満	□ 1/2以上	□ 1/2～1/4	□ 1/4未満
④肺野・縦隔の腫瘤状陰影（肺がん等）	□	□	□	□	□	□
⑤肺線維化所見（不整形陰影）※注3	□	□	□	□	□	□
⑥その他の所見	□	□	□	□	□	□

※有の場合　所見名（　　）

※胸膜肥厚や結核性所見は「その他の所見」としてください。

石綿読影による 判定	□ 精密検査不要　□ 要精密検査（石綿関連疾患疑い・呼吸器疾患疑い） □ 要精密検査（その他） 追記事項
記入日	読影医師氏名
読影実施機関名	

上記の読影時に参考として用いた資料にチェックを入れてください。

読影時の参考資料	□ 調査票 □ 過去に撮影した胸部X線画像　（撮影日:　　年　　月　　日 ） ↳ 比較読影結果　□ 変化なし　□ 変化あり（　　） □ 過去に撮影した胸部CT画像　（撮影日:　　年　　月　　日 ） □ その他　（　　）

※注１　胸部正面Ｘ線写真により胸膜プラークと判断できる明らかな陰影とは、次の（ア）又は（イ）のいづれかに該当する場合をいう。

(ｱ)　両側又は片側の横隔膜に、太い線状又は斑状の石灰化陰影が認められ、肋横角の消失を伴わないもの。

(ｲ)　両側側胸壁の第 6 から第 10 肋骨内側に、石灰化の有無を問わず非対称性の限局性胸膜肥厚陰影が認められ、肋横角の消失を伴わないもの。

※注２　頭尾方向（水平方向の広がりでない）に、側胸壁に胸膜の肥厚が確認できる場合、びまん性胸膜肥厚の所見を「有」とする。

※注３　じん肺法（昭和 35 年法律第 30 号）第４条第１項に定める第１型以上と同様の肺線維化所見（いわゆる不整形陰影）をいう。

① 医師会控え

別添6

222-2222
西宮市
〇〇町2-22-222

西宮　太郎　　様

令和　　年　　月　　日

西宮市健康増進課

石綿読影の精度に係る調査事業結果（通知）

この通知は、西宮市肺がん・結核検診にて石綿（アスベスト）に関する問診を受けられた方で、「石綿読影の精度に係る調査事業」の参加に同意いただいた方へお送りしています。

このたび参加された「石綿読影の精度に係る調査事業」にて、肺がん・結核検診で撮影した胸部Ｘ線画像を用いて、石綿関連疾患について改めて読影を行いました。その結果を下記のとおり通知いたします。

検診日	2020年2月22日		
会場名	北口保健福祉センター検診施設		
ﾌﾘｶﾞﾅ	にしのみや　たろう	生年月日	昭和22年2月22日
氏名	西宮　太郎	性別	男
住所	〇〇町2-22-222	電話番号	22-2222

≪石綿読影結果≫

石綿読影による判定	**□精密検査不要** 今後も肺がん・結核検診を受診して、ご自身の健康管理をしてください。 **□要精密検査（石綿関連疾患疑い・呼吸器疾患疑い）** さらに詳しく検査が必要な所見がみられました。精密検査を受診してください。精密検査の委託医療機関は兵庫医科大学病院です. **□要精密検査（　　）** さらに詳しく検査が必要な所見がみられました。精密検査を受診してください。医療機関の指定はありません。
	追記事項：

西宮市保健所　健康増進課
成人保健チーム
電話：0798-35-3127

令和２年度環境省委託業務報告書
令和２年度石綿読影の精度に係る調査（西宮市）委託業務

令和３年３月３１日

発注者　　環境省大臣官房
環境保健部環境保健企画管理課石綿健康被害対策室
TEL：03-3581-3351(内線6387)　　FAX：03-5510-0122
E-mail　ISHIWATA@env.go.jp

受託者　　住所　西宮市染殿町８番３号
名称　西宮市